

2019年6月

JEMS 日本語部コーディネーター 藤本三奈子

「あなたがたが多くの実を結び、わたしの弟子となることによって、
わたしの父は栄光をお受けになるのです。」(ヨハネ 15章 8節)

尊い主の御名を賛美致します。JEMS 日本語部の働きを覚え、多くの方々のお祈り、また経済的サポートを頂いておりますことを心から感謝申し上げます。また、温かい励ましのお言葉も頂き感謝致します。

ユースリトリート&MEBIG セミナー

4月3日から15日まで、愛燐チャペルキリスト教会(北海道江別市)から内越努主任牧師、太田修師、内越舞花姉、内越怜音姉の4名がロサンゼルスに来て下さり、Japanese American Christian Chapel(Camarillo,CA)で5日(金)から7日(日)にユースリトリート、13日(土)と14日(日)にガーデナ平原バプテスト教会(CA)で MEBIG セミナーを持ちました。

ユースリトリートには金曜夜と土曜夜の集会に参加させて頂きましたが、集会後のリーダー会に出席できたことは大きな恵みでした。内越先生は各リーダーから、参加者のスモールグループでの発言や様子を聞き、翌日のサポートについて助言をされていました。リトリートでは、リーダーが参加者一人ひとりと丁寧に向き合い、霊的に深く関わる必要とされるため、リーダー育成(次世代を育てる弟子を作る)の大切さも思わされました。

MEBIG セミナーには15教会から68名の参加があり、「教師力 UP!」と題し、2日間で計10時間の講義を受けました。セミナーでは、実践も取り入れられ、ゲームを通して全く知らなかった人たちとすぐに打ち解けることを体験しました。セミナーの最後に、内越先生が「お友達の魂が救われ、キリストの弟子として育つには時間や手間がかかりますが、諦めないで下さい。」と心からの願いとして語られたことが大変印象的でした。今回、皆様のお祈りの下、全ての必要が満たされてセミナーが開催できたことを感謝しています。参加者の方々が、セミナーで学ばれたことをご自分の教会で取り入れ、お友達伝道や弟子訓練に取り組みでいかれることを願っています。MEBIG セミナーは5年で全ての学びが完了します。多くの方々の2回目セミナーも!という希望に MEBIG スタッフの方々が応えて下さり、来年5月に第2回 MEBIG セミナーを開催する予定をしています。



MEBIG セミナー



セミナーでゲーム中

マウント・ハーモン修養会

6月30日(日)ー7月6日(土)

見よ、わたしはすべてを新しくする。
(ヨハネの黙示録 21章 5節)

今年は記念となる第70回の修養会で申込み開始早々に部屋も満室となりました。日本語部の参加者も部分参加者も含めると40名以上の方々を与えられ、講師は3年目となる福野正和 RCI 南大阪福音教会牧師です。朝・夕の集会で計6回のメッセージを取り次いで下さいます。月曜日から木曜日までの夜の集会でメッセージを取り次いで下さる4名の牧師、分科会を担当して下さる講師、賛美リーダー、奏楽者を主が備えて下さっていることに感謝します。準備に知恵が与えられるようお祈りください。

夏季日本短期宣教

7月8日(月)ー8月5日(月)

JEMS 夏季短期宣教として、4 チームを日本各地に送る準備をしています。私は7月8日から22日まで、大学生3名と社会人1名と共に愛燐チャペルキリスト教会(MEBIG の教会)で働きをする予定です。その後は中部チーム4名と23日から28日まで豊橋ホーリネス教会と協力をして、富士山麓になる中央青少年交流の家でのユースキャンプや地元コミュニティーの子ども向けのキャンプを手伝った後、長野県聖山高原でのぶっとびキャンプ(写真は昨年撮影)で働きをする予定です。



祈りのリクエスト

- ❖ JEMS 宣教チームの準備のために。
- ❖ チームの日本滞在が守られ、文化・言語が違う環境にあっても、一致をもって働きをすることができるように。一つ一つの働きを主が祝福して下さい。主の愛が伝わりますように。
- ❖ 2018年のマウント・ハーモン修養会講師の先生方が、力強くメッセージを語る事ができるように。参加者の方々の健康と安全が守られ、祝福と恵み豊かな修養会となりますように。

特別ご支援のお願い

7月8日ー8月5日の日本短期宣教のために通常のファンドの他に\$2,500を必要としています。日本の子供たちに福音を届けるミッションです。経済的サポートをよろしくお祈りします(裏面をご利用下さい)。

JEMS –日語部 支援 : Nichigo-bu Support

日本語部とスタッフのためにお祈りいたします。

日本語部の働きのために毎月 \$ _____ 捧げます。(_____ 月 _____ 年まで)

今回 \$ _____ 捧げます。

Name 名前 _____ Phone 電話 _____

Address 住所 _____ City _____ State _____

Zip _____ E-Mail _____

チェックのあて先は JEMS とお書き頂き、Memo 欄に Nichigo とご記入下さい。

948 East 2nd Street, LA CA 90012-4317 電話 : 213.613.0022

※銀行口座からの自動引き落としをご希望の方は、下記にご記入下さい。

※オンライン献金 <https://jems.networkforgood.com/projects/10875-nichigo-ministries-minako-fujimoto-nichigo-ministry-coordinator>

自動引き落とし許可書(Electric Funds Transfer Authorization Form)

Last Name

First Name

MI

※該当する にチェックをお願いします。

日本語部に

_____ 月 1日または 5日から毎月\$ _____ を

(_____)ヶ月間

連絡をするまで献金します。

毎月1日または15日に銀行から JEMS に上記の金額を支払うことをここに同意します。

I hereby authorize my bank to pay JEMS the amount listed on 1st or 15th of each month as specified above.

サイン

日付け

※自動引き落としをされます銀行口座の Void チェックを同封して頂き、JEMS まで郵送をお願いします。

※自動引き落としの変更、キャンセルは書面で JEMS までお知らせ下さい。また、銀行口座を閉じられる場合はトラブルを避けるために、2ヶ月前までに書面で JEMS までお知らせ下さい